

プロジェクト **ASAF 対応**項目 **本日の審議**

I. 本資料の目的

1. 本資料は、本日の企業会計基準委員会（以下「当委員会」という。）においてご議論いただく事項についてご説明することを目的としている。

II. 2024 年 12 月開催 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) への対応

ASAF 会議における議題

2. 2024 年 12 月 5 日及び 6 日にウェブ会議で開催予定の ASAF 会議では、以下の議題について議論することが予定されている。

議 題	発表者	予定 時間	参照 ページ
料金規制対象活動	IASB	60 分	2
経営者による説明	IASB	60 分	2
償却原価測定	IASB	60 分	3
キャッシュ・フロー計算書及び関連事項	IASB	90 分	4
IFRS 第 19 号「公的説明責任のない子会社：開示」のアップデート	IASB	60 分	4
プロジェクトの近況報告と次回 ASAF 会議の議題	IASB	15 分	5

各議題の対応方針

3. 前項に記載した各議題への対応については、次項以降のとおりである。

(料金規制対象活動)議題の概要

4. 本セッションでは、公開草案「規制資産及び規制負債」に関する国際会計基準審議会 (IASB) ボード会議 (以下「ボード会議」という。) の再審議のアップデート及び 2024 年 7 月のボード会議をもって公開草案に対する再審議が完了した旨が ASAF メンバーに示され、2024 年第 3 四半期における IASB の暫定決定に対する ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

ASAF 会議での質問事項

5. ASAF メンバーに対する質問は、次のとおりである。
 - (1) 次のトピックに関する暫定決定は、ASAF メンバーの法域内における利害関係者から寄せられたフィードバックに対応するうえで役立つものであるかどうか。
 - ① 公開草案「規制資産及び規制負債」の第 61 項及び第 69 項の測定及び表示に関する提案の拡張
 - ② 発効日及び経過措置

ASBJ の対応方針

6. 本議題は、第 22 回料金規制会計専門委員会 (2024 年 11 月 25 日開催) において審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の審議を踏まえて適宜対応する予定である。このため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(経営者による説明)議題の概要

7. 本セッションでは、経営者による説明のプロジェクトについて、実務記述書「経営者による説明」の修正案の最終化にむけた、ボード会議の暫定決定のアップデートを提供し、ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

ASAF 会議での質問事項

8. ASAF メンバーに対する質問は、次のとおりである。
 - (1) 公開草案「経営者による説明」の提案に対する的を絞った精緻化に関するボード会議の暫定決定及び議論について何かコメント又は質問はあるか。

ASBJの対応方針

9. 本議題については、規範性のない文書である実務記述書「経営者による説明」に関する内容であり、実務への影響が限定的であると考えられるため、ASAF 会議の議論の状況を踏まえて適宜対応する予定である。そのため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(償却原価測定)**議題の概要**

10. 本セッションでは、償却原価測定プロジェクトについて、ASAF メンバーからの意見を求めるとされている。

ASAF 会議での質問事項

11. ASAF メンバーに対する質問は、次のとおりである。

- (1) 本プロジェクトの目的及びアプローチについてどのように評価しているか。

本プロジェクトの目的及びアプローチは、利害関係者の懸念に適切に対応し、適時に進捗するものとなっているか。また、償却原価測定に関連して、投資家に対して提供される情報を著しく改善できる具体的な領域を識別しているか。

- (2) 本プロジェクトの範囲についてどのように評価しているか。

ASAF メンバーの法域において、広がりがあり財務諸表に重要な影響がある論点で、本プロジェクトの論点リストから漏れているものを識別しているか。

- (3) 本プロジェクトにおける利害関係者への支援についてアドバイスがあるか。

IASB は、当初から考慮すべき特定のツール又はリソースを含め、本プロジェクトの影響を受ける利害関係者をどのように支援できるか。

- (4) 本プロジェクトの他の側面について、気付き事項はあるか。

ASBJの対応方針

12. 本議題については、第 228 回金融商品専門委員会（2024 年 11 月 12 日開催）において審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の審議を踏まえて適宜対応する予定であるため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(キャッシュ・フロー計算書及び関連事項)**議題の概要**

13. 本セッションでは、キャッシュ・フロー計算書及び関連事項について、スタッフの予備的なリサーチに関するアップデートを ASAF メンバーに提供し、識別された論点及びその広がりについて ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

ASAF 会議での質問事項

14. ASAF メンバーに対する質問は、次のとおりである。
- (1) ASAF メンバーの法域において、IASB が識別している本プロジェクトで検討する可能性のある項目に関連して、IAS 第 7 号「キャッシュ・フロー計算書」の欠陥の内容又はその広がりについての証拠を示すようなどして利害関係者のフィードバックを得ているか。あるいは、関連する追加の調査を行ったか。

ASBJ の対応方針

15. 本日は本議題の概要を説明し、ASBJ 事務局の気付事項についてご意見を伺いたい（審議事項(2)-2）。

(IFRS 第 19 号「公的説明責任のない子会社：開示」のアップデート)**議題の概要**

16. 本セッションでは、IASB が 2024 年 7 月に公表した公開草案「IFRS 第 19 号『公的説明責任のない子会社：開示』の修正」（以下本章において「本公開草案」という。）について、ASAF メンバーの意見を求めるとともに、本公開草案に対するフィードバックの概要を ASAF メンバーに口頭で共有するとされている。

ASAF 会議での質問事項

17. ASAF メンバーに対する質問は、次のとおりである。
- (1) 提案している IFRS 第 19 号の修正案について、どのような意見を有しているか。
- (2) 本公開草案に対するフィードバックの概要について、コメントや質問はあるか。

ASBJ の対応方針

18. 本議題については、第 68 回ディスクロージャー専門委員会（2024 年 9 月 9 日開催）において本公開草案に対する対応について審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の

審議を踏まえて適宜対応する予定であるため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(プロジェクトの近況報告と次回 ASAF 会議の議題)

19. アジェンダ・ペーパーでは、2025年3月24日及び25日に開催予定の次回 ASAF 会議について、以下の議題が提案されている。本議題に関して、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(1) 持分法

公開草案「持分法会計—IAS 第 28 号『関連会社及び共同支配企業に対する投資』(202x 年改訂)」に対するフィードバックの概要を ASAF メンバーに提供し、再審議の対象となる論点に対する ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

(2) 無形資産

IASB スタッフのリサーチのアップデートを ASAF メンバーに提供し、IASB が本プロジェクトに対してさらなる決定をする前に、本プロジェクトの方向性について ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

(3) 財務諸表における気候関連及びその他の不確実性

公開草案「財務諸表における気候関連及びその他の不確実性」のフィードバックの概要を ASAF メンバーに提供し、IASB が本プロジェクトに対してさらなる決定をする前に、本プロジェクトの方向性について ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

(4) 資本の特徴を有する金融商品

以下について、ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

- ① 公開草案「資本の特徴を有する金融商品」に対するフィードバックへの対応として、提案された表示及び開示に関連する修正への可能性のある変更
- ② これらの修正を最終化する時期

(5) IFRS for SMEs 会計基準の第 2 次包括レビュー

「IFRS for SMEs 会計基準」の第 3 版の概要を ASAF メンバーに提供する。

(6) キャッシュ・フロー計算書及び関連事項

IASB スタッフのリサーチのアップデートを ASAF メンバーに提供し、本プロジェク

トの方向性について ASAF メンバーの意見を求めるとされている。

以 上